

子どもたちに継がせたいのは、
希望が持てる未来だ。

日本の酪農は、存亡を左右するほどの危機を迎えています。
加速する円安により、飼料や肥料、燃料等、あらゆるコストが異常な高騰を続け、特に、乳牛の飼料に欠かせないトウモロコシの国際価格は急騰。これまで自然災害やコロナによる消費減など、幾度となく苦難を乗り越えてきた酪農ですが、このコスト高は、今までとは桁違いの深刻さです。良質な堆肥の生成、田畑の活用、食料自給率向上への貢献、そして、栄養豊富な牛乳の安定した供給。本来誇るべき酪農という仕事を、子どもたちに継がせられないと考える酪農家が後を絶ちません。これからも日本の酪農を守り、安全安心で質の高い国産100%の牛乳を皆さまの食卓にお届けするために。乳価の値上げにどうかご理解ください。

国産100%の牛乳をお届けするために。
これからも変わらない応援をよろしくお願いします。